

オンライン (Zoom) 受講される方 下記の手順でお申し込みください。

- 右記の2次元コードを読み取り、「PassMarket」内の
景観・まちづくり大学の講座一覧ページにアクセス
※「PassMarket」トップページから、
京都市景観・まちづくりセンター 検索
で検索していただいてもアクセスできます。
申込受付中
講座一覧
(イメージ)
- 参加したい講座をクリックし、内容を確認
- 「チケットを申し込む」を
クリック チケット
申込ボタン
(イメージ)
- 案内に従って必要事項を記入し、申し込む
※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払いください。
京町家再生セミナー「京町家の台所」の現地受講の受講料は当日現金で申し受けます。
- 当日までに、お申し込みの際に記入されたメールアドレスに
「招待メール」が届きます。講座開始の直前に、招待メール
に記載されているURLにアクセスしてください。
※オンライン (Zoom) 受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。

洛中洛外図の基礎講座

参加
無料

京都市景観・まちづくりセンターには、「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の実物大複製パネルが展示されています。桃山期の画家・狩野永徳によって描かれたこの屏風絵は、当時の京都のまちの景観や風俗を生き活きと伝える資料としても知られています。
こちらのパネルは常時展示していますが、より深く知っていただくために、当センターガイドを講師として「洛中洛外図の基礎講座」パネルで見る上杉本 洛中洛外図を開催しています。

「国宝 上杉本
洛中洛外図屏風」の
複製パネル



問合せ先 | 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の1
(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階
TEL 075-354-8701 FAX 075-354-8704
Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

URL <https://kyoto-machisen.jp> まちセン 京都 検索

交通機関

- バス 市バス 4、7 (旧17)、205 系統「河原町正面」下車
- 電車 京阪電車「清水五条」または「七条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分
- 車 立体駐車場 (最初の1時間410円、以後30分ごとに200円/45台程度)
※できる限り公共交通機関をご利用ください。

(公財) 京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。

京都市景観・まちづくりセンターの 賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

- 〈年度会費〉 個人1口 5,000円
団体1口 50,000円
- 〈特典〉 ニュースレター「京まち工房」の送付
各種セミナー・イベントのご案内



※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

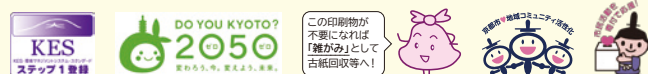
今後の「洛中洛外図の基礎講座」の予定

フィールドワーク
「洛中洛外図の上京を歩く②」10月26日(土)
9時30分受付開始 京阪出町柳駅 地下改札前
10時出発 ～上御霊神社～花の御所跡～百々橋・小川跡～
武衛陣跡～地下鉄丸太町駅解散

※フィールドワーク
は参加申込必要
(下記問合せ先へ)

パネルトーク
「フロイスの見た中世京都」11月9日(土) 10時～11時
パネルトーク
「梁塵秘抄で見る中世の情景」12月14日(土) 10時～11時
〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム
※日時、内容は変更になる場合がありますので、
ホームページで最新の情報をご確認のうえでご参加ください。
URL <https://kyoto-machisen.jp/event/>

メールマガジンでのご案内をご希望の方は、
当センターホームページ (施設) よりご登録ください。



景観・まちづくり大学

令和6年度 | 秋季

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。

京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。

元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

秋季セミナースケジュール

地域まちづくりセミナー

まちあるき連続講座〈有料〉

11月23日(土)・24日(日)

まちの見方を学ぶ
-みんなの視点や情報を組み合わせて
ミッションを解こう♪-

京町家再生セミナー〈有料〉

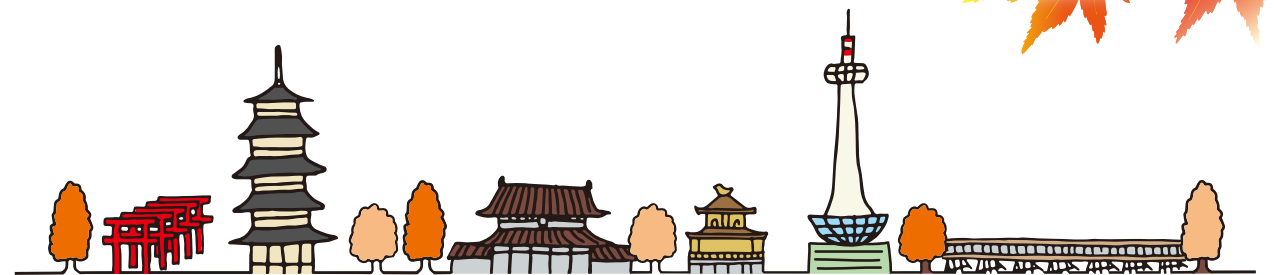
10月31日(土) 京町家における茶室の影響

11月24日(日) 京町家の台所
-食から広がる・つながる
暮らしと仕事-

京のまちづくり史連続講座〈有料〉

10月18日(金) 京都というまちの色 -景観デザインから見た公共空間の色彩-

11月13日(水) 京都の祭礼における御旅所の歴史と役割 -大阪との比較もあわせて-



主催：公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター 共催：京都市都市計画局まち再生・創造推進室

地域まちづくりセミナー まちあるき連続講座

【受講料】1,000円(学生500円)
※2日分 高校生以下無料

まちの見方を学ぶ

ーみんなの視点や情報を組み合わせてミッションを解こう！ー

〈講師〉吉田 泰基氏、白水 育世氏、小林 明音氏
(一般社団法人マチノミカタ)

〈日時〉11月23日(土) 13:00～17:00(小雨決行)
24日(日) 13:00～16:00
(両日とも12時30分受付開始)

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム
菊浜学区

※23日・24日の連続セミナー(23日:まちあるき 24日:ワークショップ)
※当講座のオンライン受講はありません。

対面
講座

【申込受付開始日】9月13日(金)
【申込受付終了日】11月13日(水)

定員30名
申込多数の場合は抽選

まちづくりには多様な視点を取り入れることが大切です。本セミナーでは、1日目は菊浜学区内でまちあるきやインタビューを行い、2日目はグループワークを行うことで、与えられたミッションに基づくまちづくりの取組を、様々な情報を整理しながら考えます。
まちづくり活動に役立つ基礎的な考え方を実践的に学ぶとともに、様々な視点からまちを見る楽しさを体験できます。京都でまちづくり活動に興味のある方や、中学生、高校生にもおすすめです。

京のまちづくり史連続講座

【受講料】1講座 1,000円(学生500円)

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を体系的に学ぶ全8回の連続講座です。

京都のまちがどのように成り立ち現在に至ったか、様々な時代背景の中での人々の営みや、その中で育まれたまちづくりの知恵を学び、見識を深めることで、これからの京都の景観・まちづくりに役立てます。

京都というまちの色

ー景観デザインから見た公共空間の色彩ー

〈講師〉藤本 英子氏(京都市立芸術大学 名誉教授)
〈日時〉10月18日(金) 19:00～20:40
〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。
(定員100名 申込多数の場合は抽選)

対面
講座

【申込受付開始日】9月13日(金)
【申込受付終了日】10月16日(水)

定員50名
申込多数の場合は抽選

色彩は、まちの良好な景観を形成する大事な要素の一つです。色彩の3要素である色相(色味)、明度(明るさ)、彩度(鮮やかさ)をどのようにコントロールできるかによって、感じる心地よさや景観の質が左右されます。
まちなみとその環境の中で大きな部分を占める公共空間の色彩について考え、次代に引き継ぐ京都のまちのイメージを展望します。

京都の祭礼における御旅所の歴史と役割

ー大阪との比較もあわせてー

〈講師〉本多 健一氏(立命館大学 研究員)
〈日時〉11月13日(水) 19:00～20:40
〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。
(定員100名 申込多数の場合は抽選)

対面
講座

【申込受付開始日】9月13日(金)
【申込受付終了日】11月10日(日)

定員50名
申込多数の場合は抽選

祇園祭など京都を彩る多くの祭礼において、神輿が駐輦するなど欠かすことのできない役割を持っている御旅所。その存在は、まちコミュニティの形成という点でも重要な機能を担ってきました。
本講座では、京都の主要な祭礼において“神を迎える在地側のセンター”ともいえるべき御旅所の歴史や役割などを考察していきます。また今回は、特に大阪の祭礼や御旅所との比較にも力点を置いて説明していきます。

令和6年度 京のまちづくり史連続講座 通年受講(後期)募集中!

京のまちづくり史連続講座では、通年受講(後期)の申込を受け付けております。単回ごとの申込よりお得になっておりますので、ぜひお申し込みください。
※欠席した回、および中止となった回があった場合でも返金はできません。ご了承ください。

〈受講料〉全4回 2,200円(学生1,100円)

〈申込方法〉① 会場受講

右ページの連絡先よりお申し込みください。

② オンライン受講

右ページの2次元コードを読み込み、通年受講用フォームよりお申し込みください。

月日	テーマ	講師
10月18日(金)	京都というまちの色	藤本 英子氏(京都市立芸術大学 名誉教授)
11月13日(水)	京都の祭礼における御旅所の歴史と役割	本多 健一氏(立命館大学 研究員)
1月31日(金)	京都の産業	滋野 浩毅氏(京都産業大学 現代社会学部 教授)
2月28日(金)	京のまちなみと町式目	丸山 俊明氏(住環境文化研究所 主宰)

令和6年度 | 秋季

景観・まちづくり大学

京町家再生セミナー

京町家の所有者や居住者、具体的に京町家の居住や活用を検討している方向けのセミナーです。

年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

京町家における茶室の影響

〈講師〉桐浴 邦夫氏(建築史家、京都建築専門学校 副校長)

〈日時〉10月31日(木) 18:30～20:00

〈受講料〉500円

〈会場〉京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。
(定員100名 申込多数の場合は抽選)

対面
講座

【申込受付開始日】9月13日(金)
【申込受付終了日】10月28日(月)

定員50名
申込多数の場合は抽選

京町家には、その規模の大小にかかわらず、接客空間としての「座敷」とそれに続く「庭」があります。座敷の設えは、主人の趣味や町家を普請する職人の技が反映されると同時に、茶室や数寄屋の影響を色濃く受けています。
茶室建築の研究者である桐浴先生に、京町家に大きな影響を与える「茶の湯」に関わる建築と庭についてお話しいただき、京町家がそれらの精神をどのように受け継いでいるのかについて解説いただきます。

京町家の台所

ー食から広がる・つながる暮らしと仕事ー

〈講師〉山上 公実氏
(キッチンみのり主宰、料理研究家)

〈日時〉11月24日(日) 14:00～15:30

〈受講料〉現地受講:1,000円
オンライン:500円

※現地受講の受講料は当日現金にて申し受けます。

〈会場〉キッチンみのり
(京都市中京区姉大宮町東側102)

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。
(定員100名 申込多数の場合は抽選)

対面
講座

【申込受付開始日】9月13日(金)
【申込受付終了日】11月17日(日)

現地受講
定員20名

申込多数の場合は抽選



「キッチンみのり」は、京町家で開かれる家庭料理の教室です。ともに料理を作り、食べることで人々が交流できる「実りある」空間となっています。
ご両親から伝統的な京町家を受け継ぎ、「キッチンみのり」を営む山上さんに、建物への想い、料理教室をオープンするまでのあれこれ、京町家ならではの工夫、京町家で開催する料理教室の様子などをお伺いします。
山上さんは、飲食店での調理経験を経て、現在はおばんざいや薬膳の知恵を取り入れた作りやすいレシピを研究・制作されています。京町家での日々の活動と、家庭で気軽に作ることができるこれからの季節のお料理について、画像をまじえながら教えていただきます。

申込方法

開催会場で受講される方 下記へお申し込みください。

講師の先生が開催会場にお越しになります。

〈申込先〉京都市景観・まちづくりセンター

〈電話〉075-354-8701

※電話・FAXのかけ間違いにご注意ください。

〈FAX〉075-354-8704

〈Eメール〉machi.info@hitomachi-kyoto.jp

〈受付時間〉月～土 9:00～21:00 日・祝 9:00～17:00

〈休館日〉毎月第3火曜日(祝日にあたる場合は翌日)

※申込の際、セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレスをお知らせください。

※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターからご連絡いたします。

※受講料は当日会場でお支払いください。

※申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。

申込受付期限後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。

オンライン(Zoom)受講される方

右記の2次元コードよりお申し込みください。
詳しくは裏面をご覧ください。

PassMarketのHPへリンクします



CPD: 景観・まちづくり大学は、建築士会CPD制度認定プログラムです。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。